

YOKOSUKA MIURA ASSOCIATION OF RADIOLOGIC TECHNOLOGIST YOKOSUKA MIURA ASSOCIATION OF RADIOLOGIC

-
- A photograph showing several pink lotus flowers in various stages of bloom, surrounded by large, round green lily pads on a pond. The flowers have multiple layers of petals, some showing a gradient from light pink to a darker center. The lily pads are vibrant green and have a slightly wavy edge. The background is filled with more lily pads, creating a dense, natural setting.



Vol-32-No. 1 23. Jul. 2006

1

目次

○ 巻頭言&会長就任にあたって	柳沢 正和	1
○ 新理事紹介	P a r t 1	5
○ 横三技師会かさご釣り大会	長谷川 正美	9
○ 新入会員紹介		11
○ 第98回研究会&納涼会のご案内		12
○ YMB I Tからのご挨拶		14
○ 編集後記		

卷頭言

柳沢 正和

屋号と言うものがある。同姓の多い集落にあって、戸別の区分をするために先人が編み出した呼び名の一つです。多くは、『油屋』『麴屋』と言った「なりわい」であり、また、大上手（オオワデ）や「池端」と言った家の所在する場所に由来するものです。

ちなみに「池」とは英語の at と同じ（ところ）を意味する言葉です。したがって、池端とは a t 端（端のところ）となり集落の端に住んでいる 0 0 さんを意味します。池田も池と田のある所ではなく（田のある場所）となります。経済的な見地からすると「渋田」は米の取れない渋い田んぼ（痩せた土地）を意味し反対に潤田（ウルウダ）は肥沃の地を意味します。

したがって、（渋田 or 渋田見の三男坊）とは、貧しい家の跡を継がない三男坊と言う事になり相当個人を識別できる事になります。今日のような個人情報優先の時代にそぐわないおおらかな呼び方ではあります。

同でしょう皆さん。牛（BSE）は 10 桁、人間（住民基本台帳）は 11 桁、DPC は 14 桁。社会生活の多くが記号や数字で表される今、地名や屋号の衰退や心の薄れを憂うのは私だけでしょうか？

包容力があり、何事もやさしく包み込める社会こそ目指すべき社会と思いませんか？とは言え、この様な回顧主義者には厳しい時代であります。

先が見えない今日大きな歴史の流れに沿って流れるか？流されるか？出来るならば勢いよく流れる位置にいたい。横須賀三浦放射線技師会も交流や情報を生かし何とかその役割を果たしたい。会員、賛助会員のご協力をお願いします。



会長就任に あたって

柳沢 正和

我輩は下戸である。酒は一滴も飲めない。ふるさとの便りには『寒仕込み』なる酒の話が載っている。ふるさと長野県池田町は、わずかな地域の中に2つの酒造を有する『酒の町』。北アルプスからの伏流水と信州の厳しい冬、伝統の蔵人の技が織りなす銘酒が寒仕込みを終えて出来上がったとの事。

日本酒はまず、米を麹菌の酵素によって糖分に変え、酵母を加えて発酵させて醸造する。[一麹（一麹）、二もと（にもと）、三造り（さんつくり）]といわれる。精米、蒸米、麹造り、酒母（もと）造り、段仕込み、もろみ造り、火入れなど手間を惜しまない作業が『うまさ』を生む。

段仕込み一つとっても「初添え」、「仲添え」「留添え」があり、酵母だけを育てる繊細な技が光る。夏の好天（米の出来）と厳しい冬（寒仕込み）が上々の酒を授けると書いてある。

杜氏など職人の技が品質を決めることになる。一つ一つの過程を知れば知るほど職人の『粋』を感じる。では、この『粋』はどこから来るのだろうか？好天や気温など自然を敬う姿勢、直向きな情熱、一つ一つの過程の丁寧さが、他人から見て粋に写るのだろうか？

この姿勢は、我々技術を生業とする全ての人に当てはまることと思う。世間から見て『粋』を感じる放射線技師は創造し難いが、人との接し方、情熱、丁寧な仕事など見習う点が多い。

会長就任にあたって職人の気概を省みながら方針を進めたい。

平成18年 横須賀・三浦放射線技師会の取り組み

1) 情勢

少子化及び急速な高齢化による医療費の増大、保険支出の増大等。また、経済の低成長の中、保険収入の停滞、医療保険財政の赤字構造が問題となり、行政の指導による医療制度改革が実施されている。このことは、利用者には給付の引き下げ、負担の増大となって現れ、医療施設には、医療費の抑制・財政基盤の構築を余儀なくさせている。

永年日本の3大バックボーンとして君臨した(①自由開業医制⇒すみ分け・機能分化 ②出来高払い制度⇒一部包括化(DPC 導入) ③国民皆保険制度⇒財政破綻・負担の増大)各種制度は改定が勧められている。

2) 医療機関を取り巻く変化

大病院は入院機能を特化させ中小病院との機能の分化がすすみ、急性期病院への定額制の導入など医療費の抑制(財政基盤の確立)医療の標準化、効率化が求められています。

取り分けDPCの導入・診療報酬の改定は、何時・どのような機器で・どのような手順で・どの段階で(外来 or 入院)検査を実施するかで、その施設の収支が違ってきます。施設としては財政基盤の確立の上では重要視されますし、CTやMRI等の予約検査は従来の予約方法からクリニカルパス等の導入及び外来重視の検査方法に変更を余儀なくされてきます。

また、急性期病院の淘汰・選別・生き残りが進む事になります。

3) 横須賀三浦放射線技師会の役割

① 組織の基本的な考え方

横須賀・三浦放射線技師会は横断的な組織であり、淘汰・選別を進めるものではなく、情報を共有、協力し医療の向上に貢献する事を目的にする組織です。また今後もそうありたいと考えます。

② 被ばく線量管理

セカンドオピニオン等受ける側の姿勢も変化し、社会的使命である放射線被ばくの削減や被ばく暦の管理など一施設の問題ではなく、横断的な組織の役割と理解する事が出来ます。協力して進めることが重要です。

③ 医療の電子化

医療の効率化・質の確保、ただし人は増えない状況下で唯一補完する事業として医療の電子化が進められています。RIS・PACS・ネットワーク等情報を共有し会員、施設に反映する事が重要と考えます。

④ 対外活動の強化

医師会・横須賀市等の主催する被ばく医療訓練協力など対外活動は実績が認められ年々高い評価を得ています。昨年より災害訓練を想定し救急センターが一次救護所となる場合を想定し訓練に参加しました。経営主体が市から医師会に移行しその結びつ

きは一層強化されています。これら対外活動を引き続き進めます。

⑤ 交流と学習会活動

学習会と宴会は切っても切れない関係、これが従来からの当技師会の底流でした。知識を追い求めるに留まらず生きた情報を交流の中から掴み取る事が出来る点が当会の最大の良い点ではないでしょうか？社会情勢は『生き残りを賭けた状況』ではありますが、『地域に生きる・職場に生きる』活動を進めます。

⑥ 基本活動（課題）

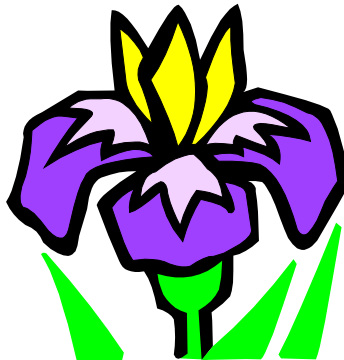
【理事会】を定例的に開催し、会員相互の親睦と交流に努めます。【広報活動】は、印刷製本に財政破綻をきたす状況が見られます。カラー印刷の縮小等相違工夫が求められます。また、会員相互の支援が大切です。【福利厚生】活動は行事設定から景品負担まで、担当者の犠牲的努力によって維持されています。若い人の参加を引き続き求めていく必要があります。【学術】技術の維持向上を中心に取り組まれています。今後は社会的な要請でもある診療報酬体系・医療制度体制・医事、薬事・MRM 活動・業務改善活動等幅広く取り組む事が考えられます。

某日某所の CR 研究会は爺ばかりの集まりとなりました。次々と来る人をみても平均年齢を下げるには至りませんでした。若い会員・女性技師の会員の活動をどの様に保障していくかが課題といえます。

そのほかにも多くの活動がありますが、担当役員を中心に築いてきた実績を維持し活動します。具体的な活動は第 1 回理事会に決定し取り組みます。

4) 結びに

我々を取り巻く環境は大きく変化しています。従来の真面目で朴訥に学習活動を進める技師像から、経済や制度、マネジメント等幅広い知識、活動が求められています。ある意味我々は変わらなくては行けない時期にさしかかっています。ダーウィンの進化論に『賢いものだけが生き残るのではない』『強いものだけが生き残るのではない』『**変わるものだけが生き残ることが出来る**』とあります。現状の制度改革などの変化は『好きか嫌いか』で言えば多種多様な意見があります。社会の要請と考え柔軟に対応できる事が大切です。



新年度理事紹介 Part1

副会長 服部 祐治



横須賀北部共済病院 服部祐治

私たちの地元である横須賀に、米海軍原子力空母の配備が決定となったようであるが、これまでに培った緊急ひばく医療に対する知識、技術が益々重要となってくる。

柳沢新体制の下、やがて迎える60周年を見据えながら、新たに選任された羽布津副会長とともにスクラムを組み、会発展の力になればと思います。

副会長 羽布津 嘉宏



会員、賛助会員の皆様今年度より副会長に就任しました、横須賀共済病院の羽布津です。よろしくお願いします。

横須賀三浦放射線技師会は、平成20年に創立60周年を迎えます。この歴史ある技師会を各理事の方々をはじめ、服部副会長、柳沢会長とともによき伝統を守り、更なる発展をしていきたいと思いますので皆様ご協力お願いいたします。

学術 小笠原 純



横浜南共済病院の小笠原と申します。以前、横浜南部技師会の福利厚生を担当しておりましたが、この度は、当会の学術を担当させて頂くこととなりました。何分にも学術は初めての事なので、とても不安ではありますが、努力してまいりたいと思います。

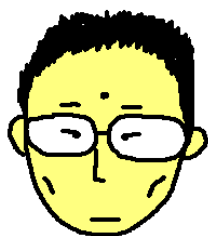
出身は、千葉県君津市。現在は、ウィリアムアダムズの墓がある安針台に住んでおります。趣味は特にありませんが、最近の水泳とジョギングにはまっています。おかげで腹もへこみ20代に着ていたズボンもはけるようになりました。基本的には体育会系です。こんな私ですが宜しくお願いいたします。

会計監査 二田 勇



横須賀共済病院の二田です。千葉前会長のときは、学術を担当させていただきました。会員、賛助会員の皆様には無理難題を引き受けていただき有難うございました。今度は、会計監査を指名されました。会計監査は年に一度総会時の役割です。三浦市民病院の、田中技師長とともによろしくお願いします。

学術 金子 俊広



衣笠病院金子です。理事二期目になります。引き続きの学術は私しかいないので、責任重大です。みんなと協力しあって頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



福利厚生 前川 加奈



今年度より福利厚生担当理事になりました横須賀共済病院の前川です。前年度まで学術をしておりました。狩野さん、永山さん、加藤木さんと共にいろいろと楽しい行事を企画していきたいと思っております。是非皆さん参加してください。よろしくお願いします。

YMBIT・緊急被ばく医療 濱田 順爾



横須賀北部共済病院 濱田順爾

横三技師会の行く末を案じ（画策し）つつ、相変わらず理事に居座り続ける濱田でございます。（笑）本年度より、YMBIT及び緊急被ばく医療担当理事に就任致しました。学術と庶務の長年の経験を生かし、今後とも会の円滑な運営に貢献していきたいと考えております。特にYMBITの運営に関しましては、堀、大島両理事のスキルが高いので、結構安心しきっちゃってまあ〜す！今後ともよろしくお願いいたします。

救急センター会計 大藤 和男



救急センター会計を仰せつかった横須賀共済病院の大藤と申します。昨年はじめて理事を担当することになり、二年目の新米理事です。皆さんに少しでも満足していただけるような企画や運営をする能力に乏しい私ですが、会計業務であれば、多少なりともお役にたてるのではと思っています。

救急の会計なので、救急業務にご協力いただいている会員のみの関わりになりますが、協力費を間違いのないように、そしてなるべく早く届くように努めていきたいと思っています。

学術 生方 昌宏



横須賀北部共済病院 生方昌宏

突然の大抜擢に動揺するも、飲んだくれ生活から立ち直るリハビリに役立てばと考えますが、横三技師会の相乗効果による致命傷を負いかねません！！（暴）新参者といたしましては、会員の皆様のご期待に沿うべく一層の努力を、重ねてまいる所存でございます。（ふっ〜！ 約束の四行に届いたし、締めた気もするし、よし飲むか。。。）

緊急被ばく医療 大石 小太郎



緊急被ばく医療を拝命いたしました横須賀共済病院の大石です。昨年まで福利厚生を担当させていただき、ご協力ありがとうございました。今期は、緊急被ばく医療担当で慣れないこともありますよろしくお願いします。



福利厚生 加藤木 実沙

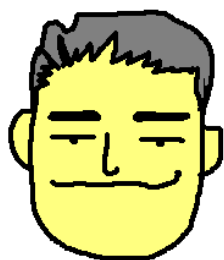


横須賀北部共済病院 加藤木実沙

カッキーの愛称で呼ばれています！カトリーヌではありませんよ！！

お酒なんて飲めないのに、なぜかK社長から宴会担当を仰せつかりました。こうなったらウーロン茶とオレンジジュースで盛り上げていきます！！ちなみに職場では知音痴で通っておりまして、残飯整理でお店に好印象あたえるエキスパートとしても活躍中です！！釣り大会で覚えたカサゴ釣りに今ハマッテマス、来年も出席しますので、会員の皆様も出席してくださいね！天然ボケの私ですが、任期中精一杯頑張りますので、宜しくお願い致します！

庶務 松村 高宏



理事となってはや8年(?)となりました。しかも庶務4年やったにもかかわらず、また今期庶務になってしまいました。が、がんばっていきたいと思っております。



YMBIT 堀 裕明



この度、YMBITの理事を担当させて頂くことになりました。横須賀共済病院の堀と申します。私のような若輩者で務まるのかは些か不安ではありますが。以前に趣味のホームページ（以下HP）を公開していたことや、現在は職場のHP委員会も担当しておりますので、その経験が少しでも生かせれば良いと思います。今後は今までの見るHPから利用するHPを、また、非会員にも利用して頂けるようなHPを作れたらと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



学術 田端 一輝



今期より学術分野の理事を担当することになりました、横須賀共済病院の田端と申します。初めての事ですので至らない点など多々あるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。また、要望、演題などありましたら、ご連絡よろしくお願いいたします。



広報 大内 芽来



この度、広報担当に任命されました横須賀共済病院の大内です。このような大役をまかされることは初めての事なので右も左もわからないことばかりですが、皆様に楽しみにしていただけるような技師会誌を作成していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

広報 神田 眞世



またまた広報になってしまいました。衣笠の神田です。今まで貢献していなかったバチがあたったのか・・・今期はちゃんとやらないと・・・新会長の期待に添えるかどうか、まあがんばらないとね。というわけで皆様ご協力のほどお願いいたします。楽しい会誌作りをしたいと思います。

YMB I T 大島 俊直



え～、あれよあれよという間にYMB I Tと広報の2つの理事をやることになってしまいました。なにぶん初めてなもので、何をしたいのかよくわかりませんが、微力ながらお手伝いできればいいなと・・・

これから2年間よろしくお願いいたします。

横須賀三浦技師会 釣り大会

横浜南共済病院 長谷川 正美

H.18年6月4日（日）曇りときどき晴れ
好例の釣り大会に参加させて頂きました。
総勢16名（女性2名）、船釣りにはつきもの
の「まぐろ」や「ぼうず」は一人も出ず、時
より吹く強い風と、カサゴ釣り特有の根がか
りに悪戦苦闘しながら皆さん楽しんでいま
した。

不思議なもので、この大海原、ほんの1～2
mしか離れていないのに、隣は、入れ食い、
私の竿はピクリとも動かず、現代の格差社会を思わせる時間帯があり、それでも、しず
かに耐え、「魚と会話をしなさい」、「竿は腕と一体だ」などと、到底、私には理解しが
たい諸先輩方のアドバイスを思い出し、どうにか32匹を釣上げることが出来ました。
私は料理が出来ませんので、その魚たち全員、夕方、宅配便のトラックに乗り、実家の
ある福井へと旅立って行きました。

以前は、船代が7～8,000円と聞き、「スーパーに行けば、持ちきれないほど買え
るじゃないか」とか、電車でクーラーボックスを持った人を見ると「邪魔だなあ」とか
思いましたが、やってみると、これが実におもしろい。参加したことがない方は、ぜひ
TRYしてみてください。（周りがやさしくサポートしてくれます）

とにかく、来年も、参加しますので、福利厚生の皆様、よろしくお願いします。ありが
とうございました。



P S .

先日、急逝された南部技師会前会長 高田
先生も釣りが趣味だと、おっしゃっていま
した。一度もご一緒できず残念です。この
場をお借りしまして、心よりご冥福をお祈
り致します。



新会員紹介

☆神奈川みなみ医療生協の皆さん☆



こんにちは、神奈川みなみ医療生協です。

私達は、三浦、横須賀、逗子、葉山にそれぞれ一つづつの診療所をもち、慢性疾患管理、在宅、保健予防を中心に地域に密着した医療を目指し活動しています。

技師は、40代1名、30代2名、20代1名の計4名で、三浦診療所に1名と横須賀の衣笠診療所に3名所属しています。

4名で4診療所の撮影を行っているため、一週間のうち何日かは一人で勤務しています。仕事内容としては一般撮影の他に、MDL・BE・腹部US T・骨密度・CTと、一番の特徴である在宅ポータブルを行っています。

在宅ポータブルは、月に数回検査技師と一緒にEKGも行っています。この検査は、在宅患者さんの健康管理を主な目的としていますが、緊急のオーダーにももちろん対応しています。また、最近では入所用の書類の検診も増えてきていて、外部の事業所から依頼がくることもあります。

技師会に入会して2年近くが経ちますが、ほぼ幽霊会員でした。今年度から理事が一人選出されましたので、これを機にみなさんと交流できるようになればと思っています。若い私達ですが、これからのご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いします。

<右から 山中久志（三浦診療所）西條美里・山岸律也・三森野乃子（衣笠診療所）>

☆横浜南共済病院 池谷 篤☆



静岡県出身、26歳です。趣味はスキューバダイビング、バスケットボール、サッカー、動物観賞です。大学の農学部を卒業後養成校に入り、今春晴れて放射線技師になることができました。まだまだ未熟者で学ぶことがたくさんあり、先輩達の指導を受けながら毎日頑張っています。よろしくお願いします。

第98回横須賀三浦放射線技師会研究会

時下、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

下記要領にて第98回研究会を行いますので、万障繰り合わせの上出席の程宜しくお願いいたします。

記

日時 2006年7月22日(土)

15:00～

場所 生涯学習センター

(まなびかん) 5階 第2学習室

演題

1) CR について

横須賀共済病院中央放射線科 二田 勇

2) MR のポジショニングについて

うわまち病院

3) I-VAS について

横浜南共済病院 小笠原 純

4) 演題未定

(株) GE 横河メディカルシステム



3部合同納涼会

のお知らせ

今年も恒例によりまして、3部合同納涼会を研究会終了後に行ないます。
皆様、ふるって参加下さいます様宜しくお願い致します。

日時：平成18年7月22日（土）18時～

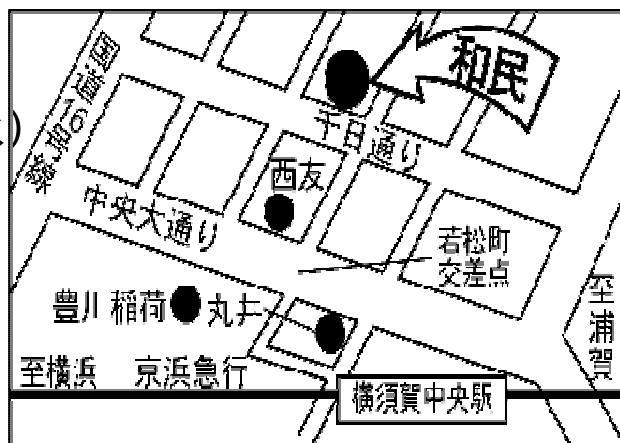
場所：「居食屋 和民」

横須賀中央千日通り店

TEL 046(828)1035

会費：3000円

〆切：7月19日（水）



申し込み：横浜南共済病院・狩野（内線633）
横須賀共済病院・前川（内線2310）
横須賀北部共済病院・加藤木（内線431）
湘南病院・永山

YMBITからのご挨拶

平成１７年度総会の承認を受け、平成１８年度より、横須賀市立市民病院の柳沢正和放射線技術科科長が横須賀三浦放射線技師会会長に就任いたしました。

柳沢会長以下、新体制のスタートとともに、ホームページ担当の私どもYMBIT（ワイエムビット）のメンバーも一新致しました。新メンバーになっても、IT関係に強い強力なメンツだと自負しております。いくつかの活動計画の中から、今回ドメイン取得をまず第一に行いました。ホームページそのものも徐々に新しいものに変えていこうと考えております。（現在、少しだけマイナーチェンジしております。）

なかなかの重責を負う事になりましたが、前任者の意思を引き継ぎ、会員、賛助会員の皆様の為のホームページ作りとその維持に全力を傾けたいと決意しております。

会員、賛助会員の皆様には、再登録などご迷惑をお掛けいたしますが、この覚えやすい「ymart.jp」というドメインとともに、今後とも引き続き、このホームページをご活用いただきたくよろしくお願い申し上げます。

また、ご要望、身近な話題などありましたらお知らせください。

現在、YMB I Tは、「ホームページの
つとリニューアル」及び「理事会運営のた
めのグループウェア導入に関する検討」の
2つを主軸に活動中です。



新ホームページアドレス <http://ymart.jp> <http://ymart.jp/i>

新メールアドレス ymbit@ymart.jp

YMBIT (代表) 濱田順爾、堀 裕明、大島俊直

編集後記

梅雨に突入しました。ジメジメしてやな感じです。週末だけでもカラっとしてくれないと、働く主婦は困ってしまいます。

もうすぐ七夕がやってきます。平塚にすんで12年になりますが、七夕祭りが楽しみだったのは最初の2・3年でした。人は多いし、うるさいし・・・でもまあ神奈川では有名なお祭りで、七夕飾りは見ごたえがあり、露店もたくさんイベントもありで一見の価値はあるかな。皆さん来て下さい。

M・K



横須賀三浦放射線技師会報

V o l . 3 2 N o . 1 通算94号

2006年6月 発行

編集／発行 広報

印刷／製本 広報

広報担当 横須賀市立市民病院 高橋 博之
横須賀共済病院 大内 芽来
〃 (YMBIT) 堀 裕明
衣笠病院 (YMBIT)大島 俊直
〃 神田 眞世



横須賀三浦放射線技師会